

田原屋殿



be included in  **ITERANAE**
WebOrdering & Reporting System

セットアップガイド

【 第 2.3 版 】 2016年6月14日

富士通エフ・アイ・ピー株式会社

目次	
1 はじめに	1
1.1 インターネットへの接続について	1
1.2 印刷環境について	1
1.3 必要なソフトウェア	1
1.4 セットアップを開始するにあたって	1
1.5 動作環境.....	1
2 セットアップの流れ	2
3 iTERAN/AE のセットアップ	3
4 iTERAN 初期設定	4
4.1. パターンファイルの登録	4
4.2. パターンファイルの登録	5
4.3. パターンファイルのライセンス登録.....	6
4.4. 利用会社の登録.....	6
4.5. 接続先情報の登録	7
付録 買掛データ通信設定	15
付録 事前出荷データ通信設定	20
補足A Q & A	25
補足B 用語集	27
補足C お問合せ先	31

1 はじめに

1.1 インターネットへの接続について

本プログラムをお使いいただくにあたり、インターネットに接続する必要があります。事前にインターネットへ接続できることをご確認ください。

インターネットへの接続設定については、ご契約のプロバイダにお問い合わせください。インターネットへの接続については弊社サポートデスクではサポートできませんのでご了承ください。

1.2 印刷環境について

事前に、プリンタが正しく接続されているかご確認ください。プリンタ付属のマニュアルを参照しテスト印刷を行い、正しく印刷が出来ることをご確認ください。印刷の設定については、各プリンタメーカーのサポート窓口にお問い合わせください。

1.3 必要なソフトウェア

iTERAN/AE を動作するためには、以下のソフトウェアが必要になります。

これらのソフトウェアは iTERAN/AE のインストールと同時に 自動的にインストールされます。

- ・ Microsoft .NET Framework 3.5
- ・ MDAC (Microsoft Data Access Components) 2.6

1.4 セットアップを開始するにあたって

セットアップを開始するにあたり、以下の資料及びCDをお手元にご用意ください。

- ① iTERAN/AE 共通セットアップ (iTERAN/AE 本体)
- ② 田原屋殿パターンファイル CD
- ③ iTERAN/AE セットアップガイド (本書)
- ④ ライセンス発行通知書
- ⑤ 田原屋殿オンライン制御情報について (iTERAN)

なお、上記①～④は、本書と同梱されております。⑤は別途、弊社よりご送付いたします。

1.5 動作環境

iTERAN/AE の動作環境については以下 URL をご確認ください。

<http://www.iteran.jp/AE/spec.html>

2 セットアップの流れ

OSのご確認

- ・概要
お使いのコンピュータのOSをご確認ください。

iTERAN/AEの確認

- ・既に iTERAN/AE をご利用の場合、iTERAN/AE のセットアップは必要ありません。iTERAN の初期設定のみ行ってください。
- ※但し、iTERAN/AE のバージョンは下記条件を満たしている必要があります。
 - ・iTERAN/AE のバージョンが「8.0.0」以上
 ⇒上記条件を満たしていない場合、サポートサイトよりバージョンアップを行ってください。
 マニュアル【バージョン確認ガイド】をご参照ください。

iTERAN/AEのセットアップ

- ・概要
iTERAN/AE をセットアップいたします。
- ① iTERAN/AE のインストール

iTERAN 初期設定

- ・概要
iTERAN の初期設定を行い、ご利用可能な状態にします。
- ① 田原屋殿パターンファイルのインストールと
ライセンスキーの登録
- ② 自社情報の登録
など

3 iTERAN/AE のセットアップ

iTERAN/AE は1つのアプリケーションで複数のチェーン様の業務が行えるアプリケーションです。

iTERAN/AE をご利用になるためには、基本システムのインストールと、ご利用のチェーン様個別のセットアップを行う必要があります。



iTERAN/AE 概要図

基本システム (iTERAN/AE 本体) のインストールが完了していない場合は、別紙「iTERAN/AE 基本セットアップガイド」をご参照の上、基本システムのインストールを行ってから本書のセットアップを行ってください。

iTERAN/AE 基本セットアップガイドは「田原屋殿パターンファイル CD」内に入っています。

◆Windows8.1 をご利用の場合

⇒ 「iTERAN/AE 基本セットアップガイド(Win8)」をご確認ください。

◆WindowsVista、Windows7 をご利用の場合

⇒ 「iTERAN/AE 基本セットアップガイド(WinVista/Win7)」をご確認ください。

4 iTERAN 初期設定

iTERANの初期設定を行います。

4.1. パターンファイルの登録

iTERANを起動します。

デスクトップ上の「iTERAN/AE」アイコンをダブルクリックし、「iTERAN/AE」を起動します。



「iTERAN/AE」アイコン



ii. iTERAN/AE の画面から iTERAN の画面に切り替わります。

システム起動中です

しばらくお待ちください



4.2. パターンファイルの登録

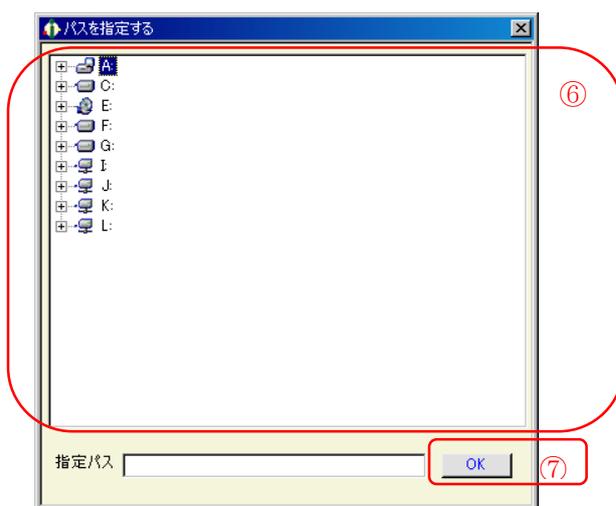
パターンファイルの登録を行います。

②の「チェーン」で「◆◆◆非 BMS 対応システム (初期メニュー) ◆◆◆」選択した状態で①の「初期設定」ボタンを押してください。初期導入処理画面が表示されます。



初期導入処理画面

④の「設定ファイル登録」ボタンを押してください。ファイル選択画面が表示されます。



用意したパターンファイルのあるフォルダを⑥から選択して⑦の「OK」ボタンを押してください。パターンファイルの登録が始まります。

パターンファイルの登録が終わると初期設定メニュー画面に戻ります。

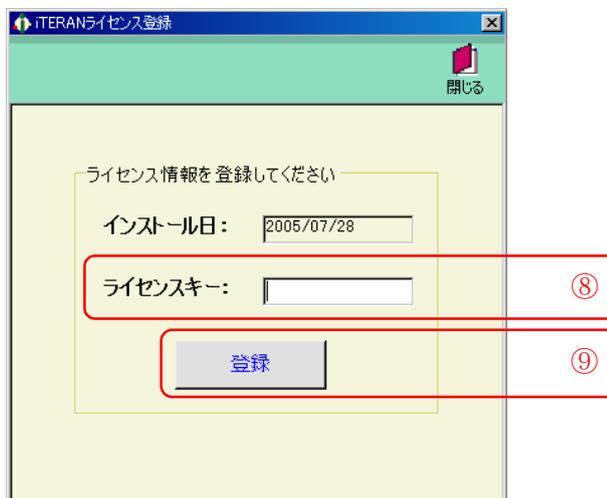
⑤の「閉じる」ボタンを押して初期設定メニュー画面を終了します。

次に、パターンファイルのライセンス登録を行ってください。

4.3. パターンファイルのライセンス登録

パターンファイルのライセンス登録を行います。

②の「チェーン」でライセンス登録を行っていないチェーンを選択するとライセンス登録画面が表示されます。



⑧の「ライセンスキー」の項目に用意したパターンファイルライセンスキーを入力し、⑨の「登録」ボタンを押してください。

ライセンスが登録されます。

※一度ライセンスキーを登録するとこのチェーンのライセンス登録画面は表示されません。

※この登録が完了すると、次回からの iTERAN/AE 起動時には先に iTERAN が起動されます。

4.4. 利用会社の登録

②の「チェーン」を選択してください。選択後①の「初期設定」ボタンを押すと初期導入処理画面が表示されます。



初期導入処理

⑩の「取引会社登録」ボタンを押すと自社マスタメンテナンス画面（1）が表示されます。

(1)

(2)

⑫の「取引先コード」に取引先コード（数字5桁）を入力してください。

⑬の「新規」ボタンを押すと、(2)の画面に変わります。

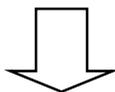
⑮に会社情報を入力してください。

⑭の「確定」ボタンを押すと値が反映され、(1)画面に戻ります。

⑮の「閉じる」ボタンを押して自社マスタメンテナンス画面を終了します。

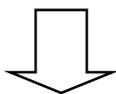
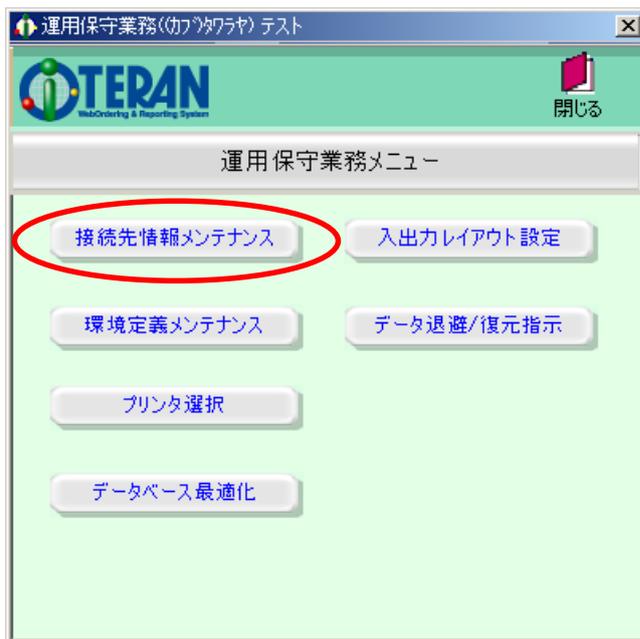
4.5. 接続先情報の登録

接続先情報を登録します。「運用保守業務」ボタンをクリックしてください。

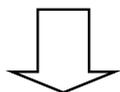


運用保守業務メニューが開きます。

「接続先情報メンテナンス」ボタンをクリックしてください。



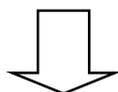
この画面上の設定項目については、特に変更する必要はございません。**初期設定の値を変更せず**に、「送受信先設定」ボタンをクリックしてください。



接続先情報を入力し、「ファイル情報設定」ボタンをクリックしてください。各種設定値については、インストール CD と同梱の「田原屋殿オンライン制御情報について (iTERAN)」をご参照ください。

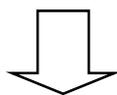
- ユーザ ID : 入力する値は別紙「田原屋殿オンライン制御情報について (iTERAN)」をご参照ください。
- 相手企業コード : 「8080」を入力してください。
- 自社企業コード : 入力する値は別紙「田原屋殿オンライン制御情報について (iTERAN)」をご参照ください。
- 開局パスワード : 入力する値は別紙「田原屋殿オンライン制御情報について (iTERAN)」をご参照ください。
- 複数データ受信時の区切記号 : 「区切無」を選択してください。
- BASIC 認証 : 「使用する」にチェックを入れてください。
- ユーザ名 : 入力する値は別紙「田原屋殿オンライン制御情報について (iTERAN)」をご参照ください。
- パスワード : 入力する値は別紙「田原屋殿オンライン制御情報について (iTERAN)」をご参照ください。
- データ部変換文字コード : 「20290:IBM EBCDIC (日本語カタカナ)」を選択してください。
- プロキシサーバの使用 : プロキシサーバの設定についてご不明の場合は、貴社のネットワーク管理者にお問い合わせください。

上記項目に値を入力、選択しましたら、間違えの無い事を確認し、「ファイル情報設定」ボタンをクリックしてください。



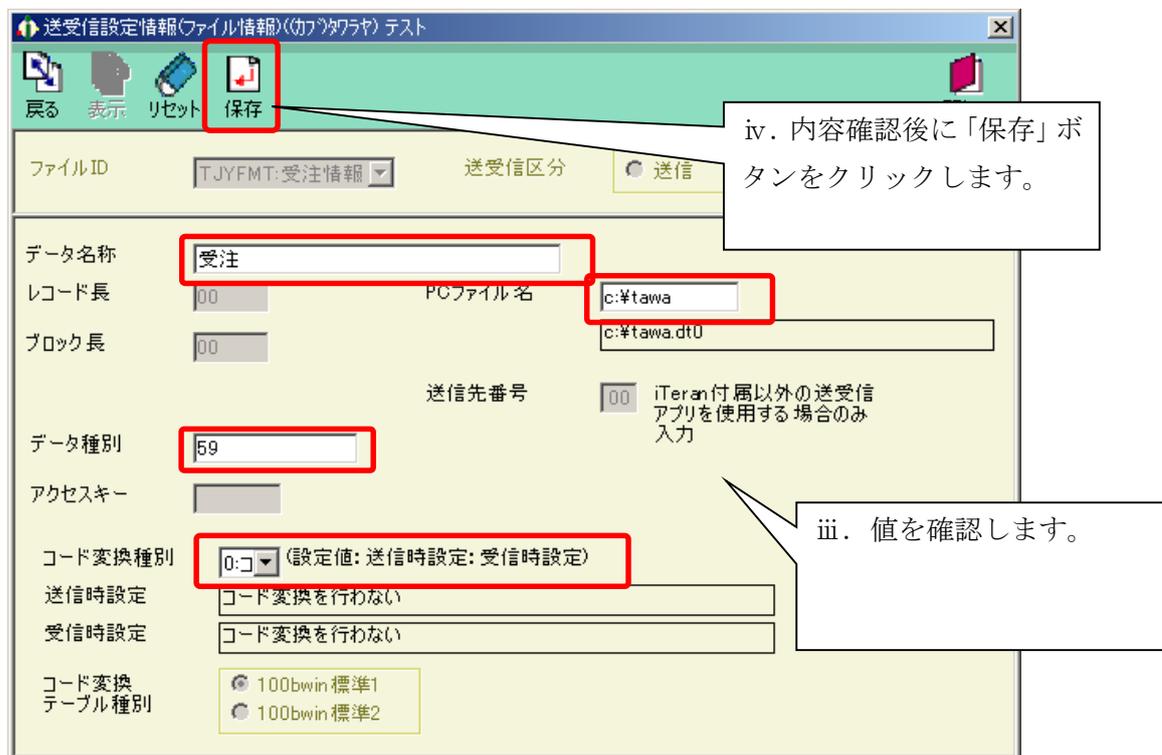
送受信ファイルの設定を入力します。

- (1) ファイル ID を「TJYFMT:受注情報」を選択し、「表示」ボタンをクリックしてください。

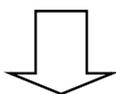
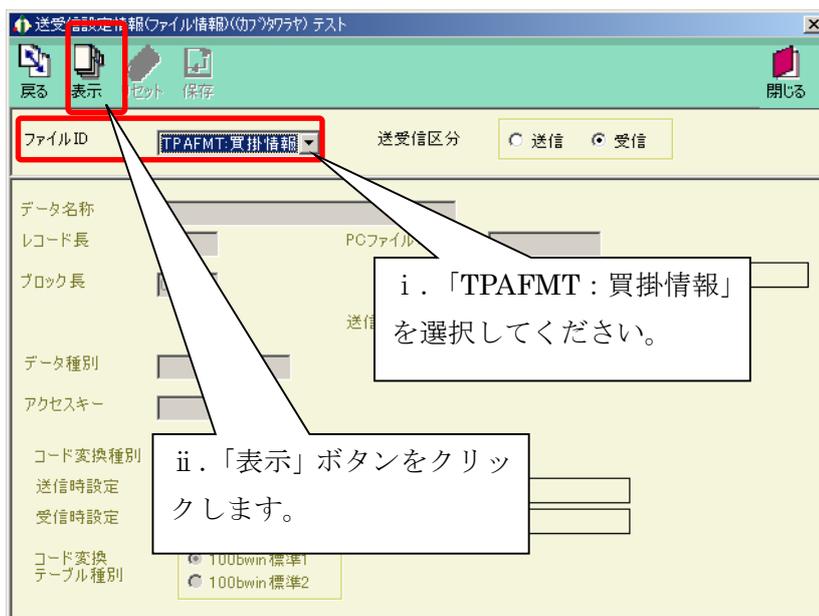


以下内容を確認します。

確認後、「保存」ボタンをクリックしてください。

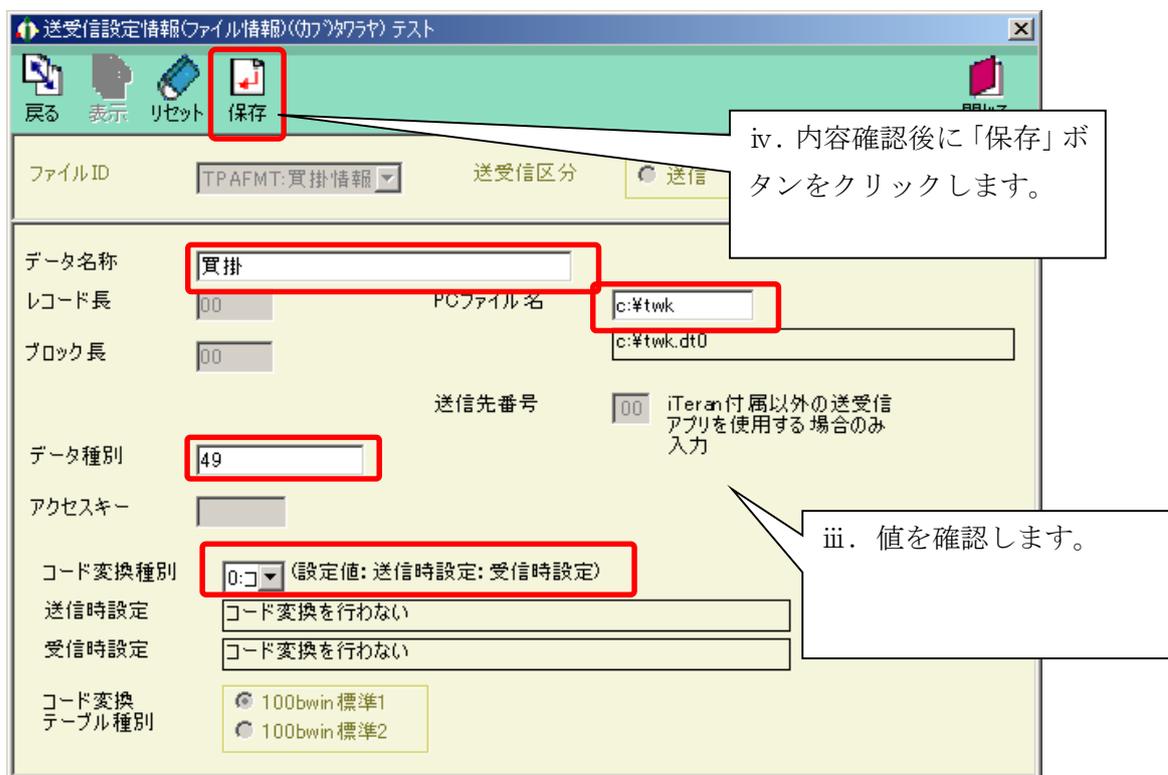


(2) ファイルIDを「TPAFMT:買掛情報」を選択し、「表示」ボタンをクリックしてください。

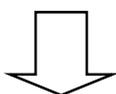
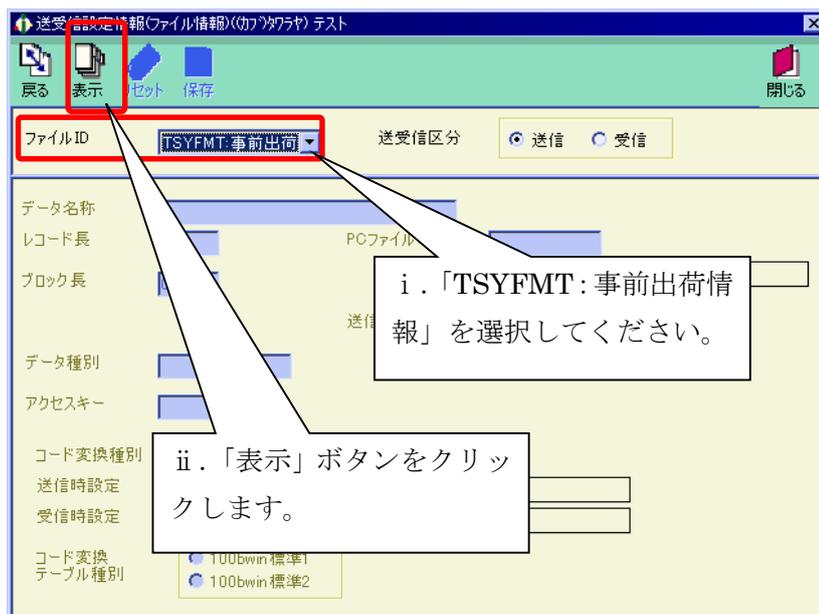


以下内容を確認します。

確認後、「保存」ボタンをクリックしてください。

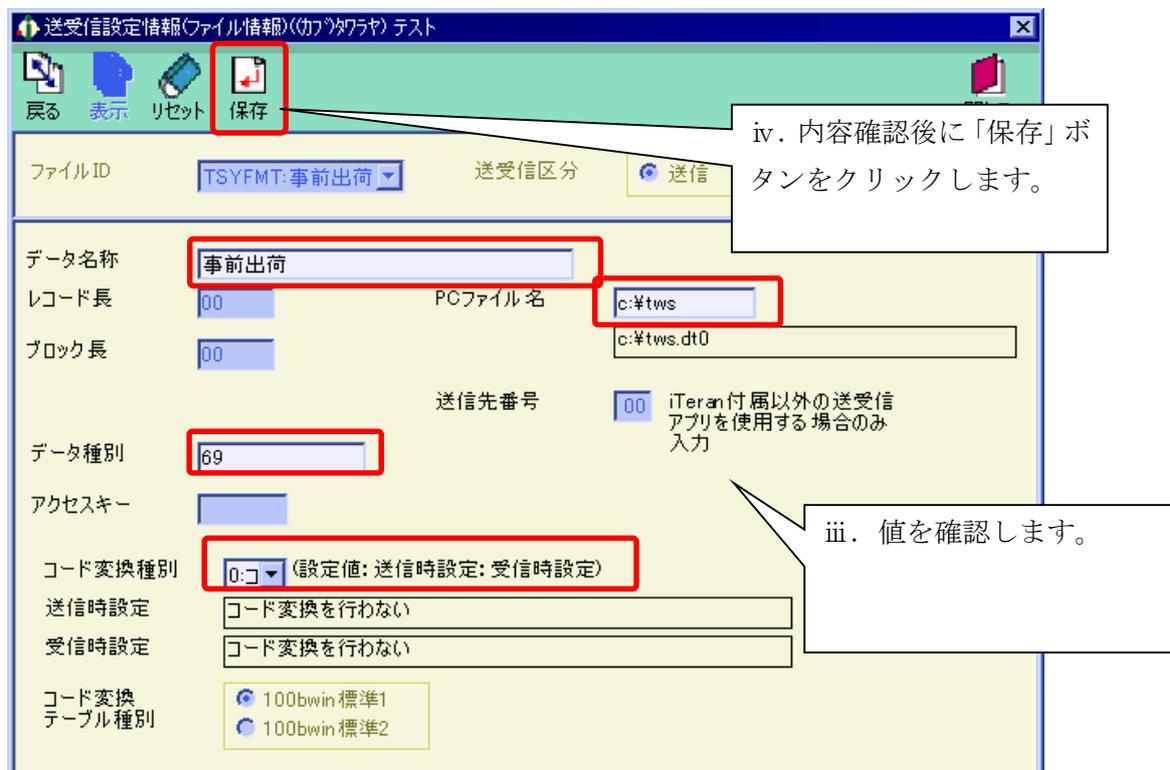


(3) ファイルIDを「TSYFMT:事前出荷情報」を選択し、「表示」ボタンをクリックしてください。



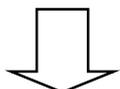
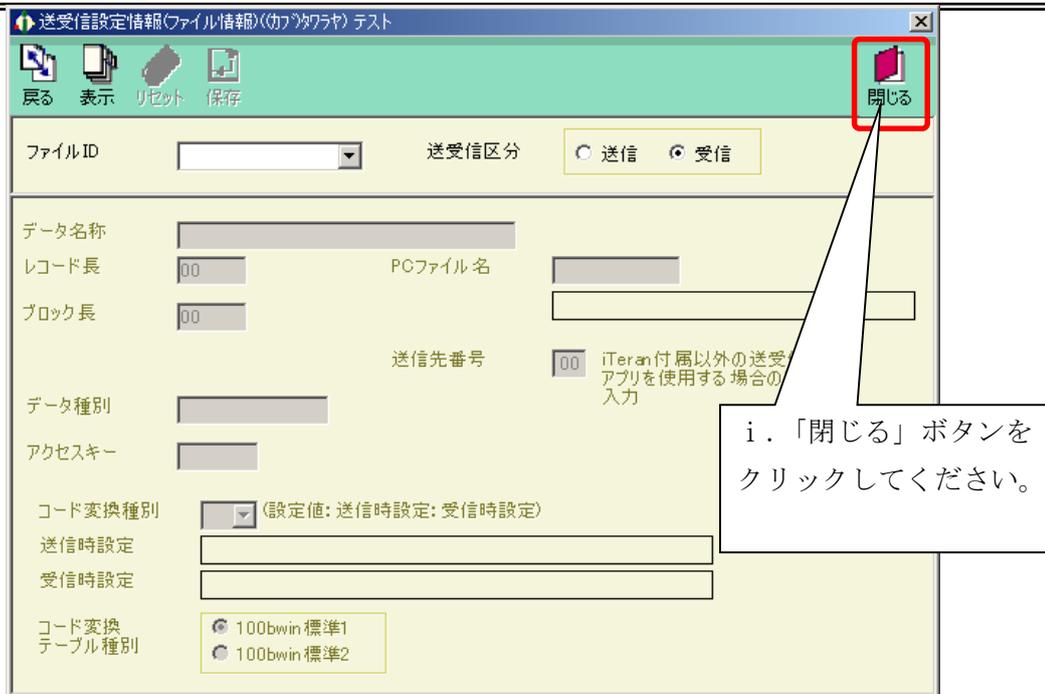
以下内容を確認します。

確認後、「保存」ボタンをクリックしてください。

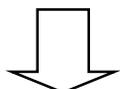
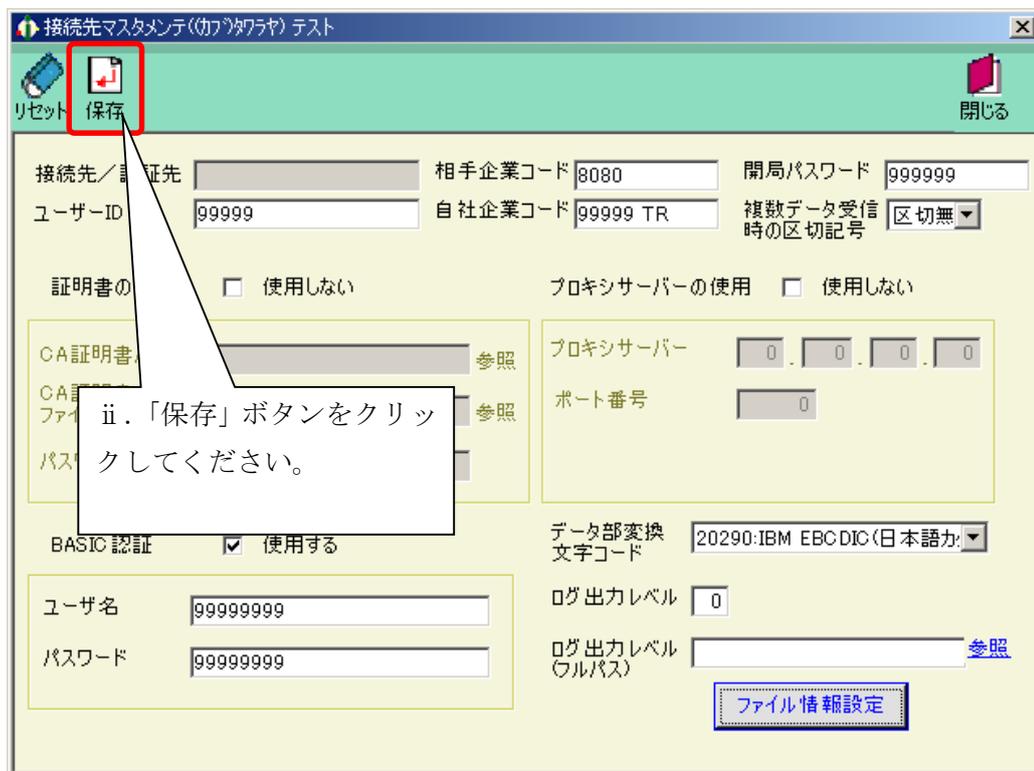


ファイル情報設定は以上になります。

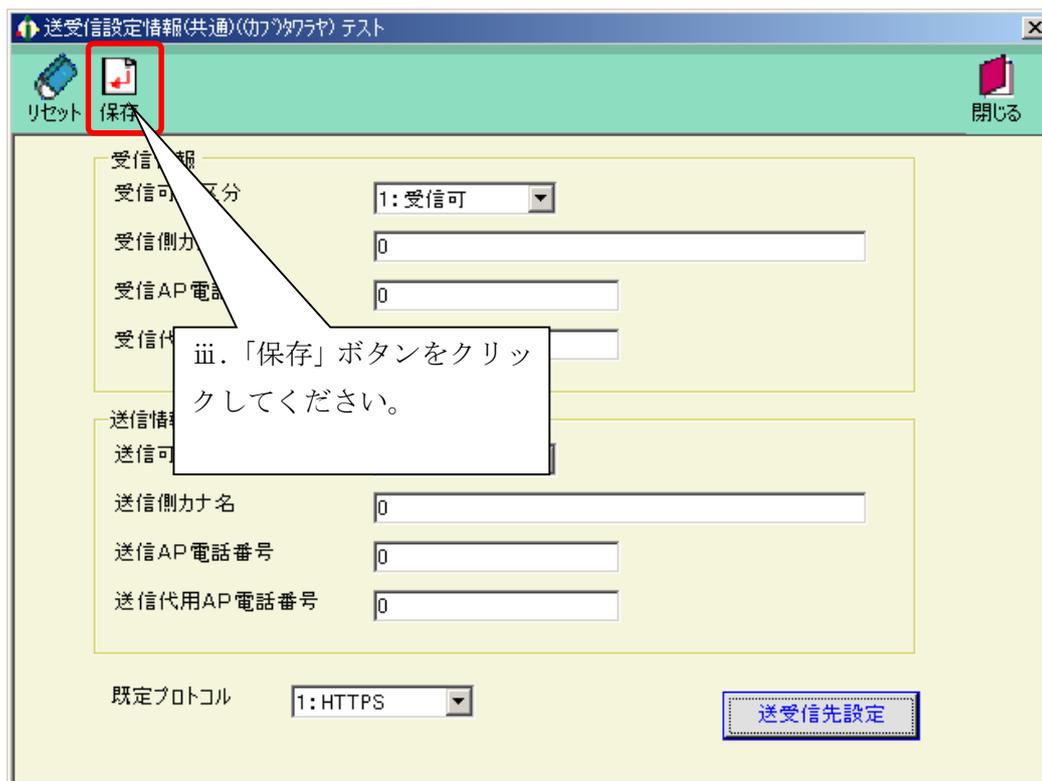
画面を終了します。



前回入力した画面が表示されますので、何も変えずに「保存」ボタンをクリックしてください。



この状態のまま「保存」ボタンをクリックしてください。



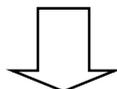
接続先情報メンテナンスの設定が完了です。

以上で iTERAN の初期設定は完了となります。

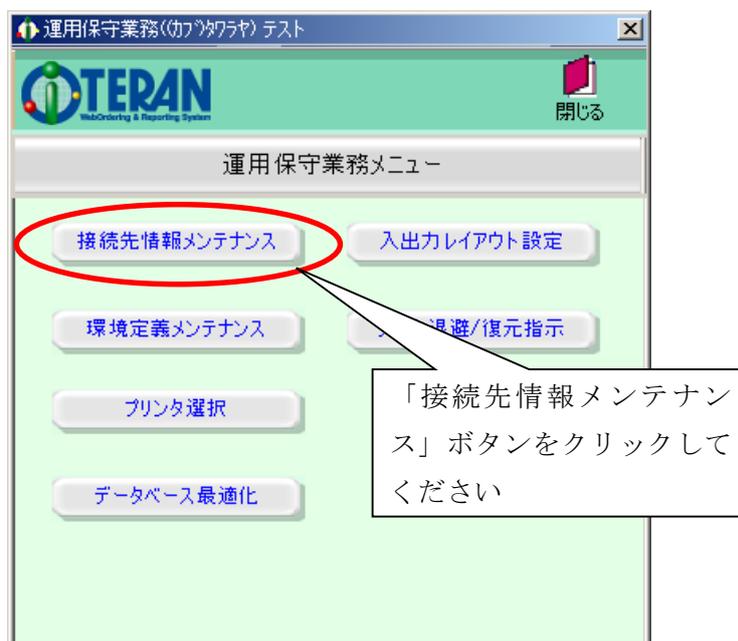
付録 買掛データ通信設定

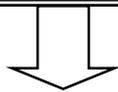
既に i T E R A N をご利用で、買掛データを新たに取引開始する場合、追加で買掛データ通信設定を行う必要があります。

TOP 画面から運用保守業務ボタンをクリックします。

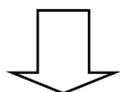


「接続先情報メンテナンス」ボタンをクリックします。



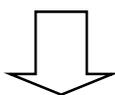
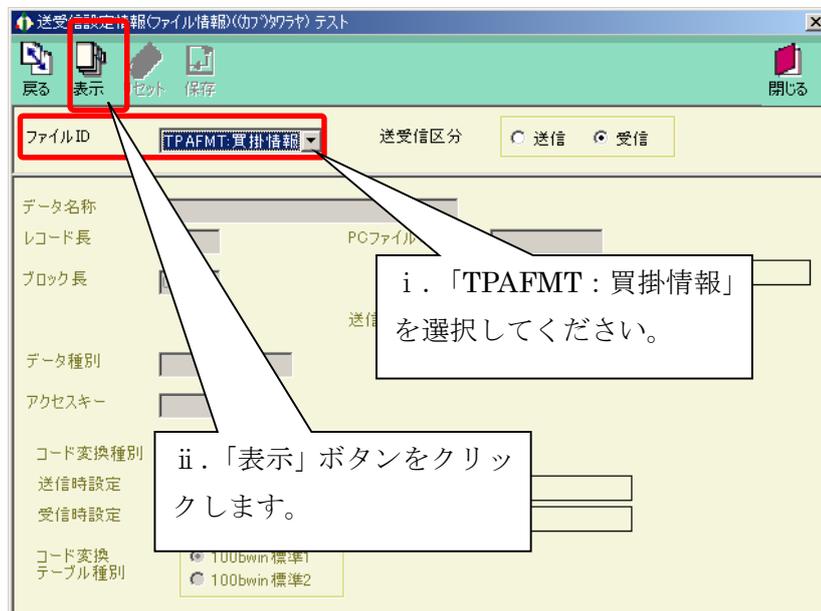


この画面上の設定項目については、特に変更する必要はございません。**初期設定の値を変更せずに**、「送受信先設定」ボタンをクリックしてください。

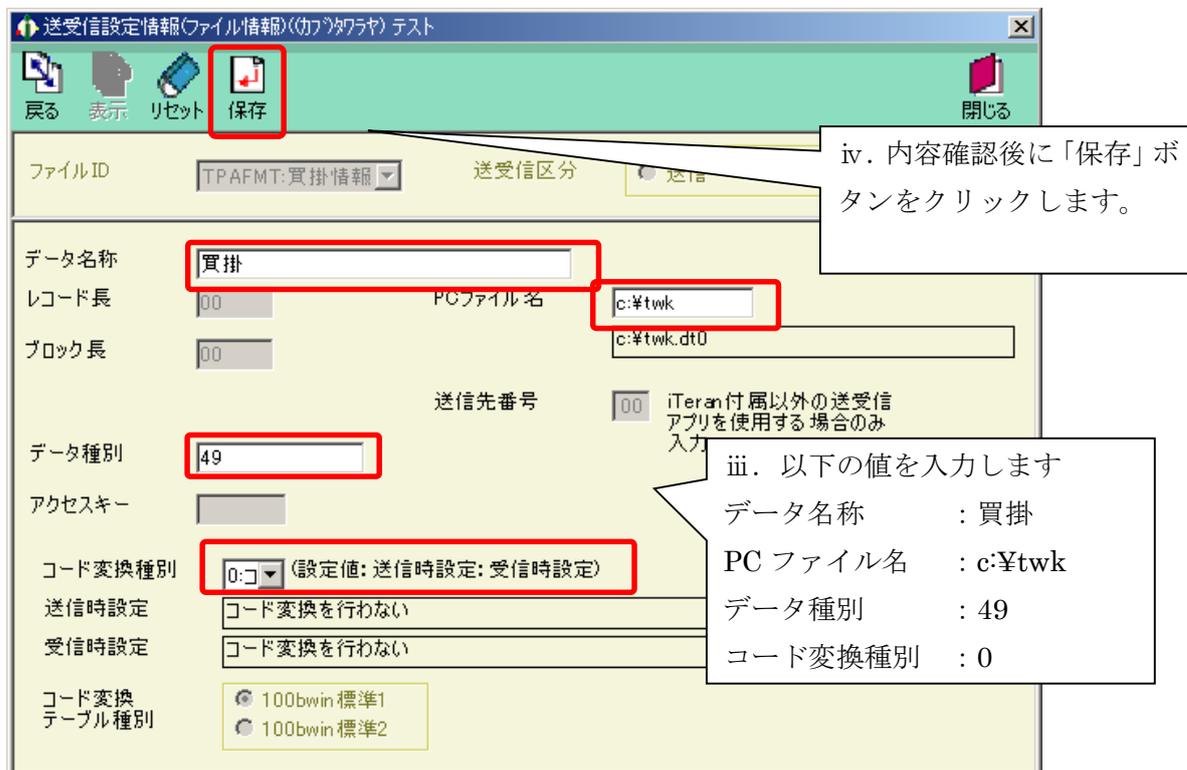


この画面上の設定項目については、特に変更する必要はございません。**初期設定の値を変更せず**に、「ファイル情報設定」ボタンをクリックしてください。

ファイル ID を「TPAFMT：買掛情報」を選択し、「表示」ボタンをクリックしてください。

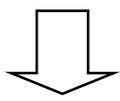
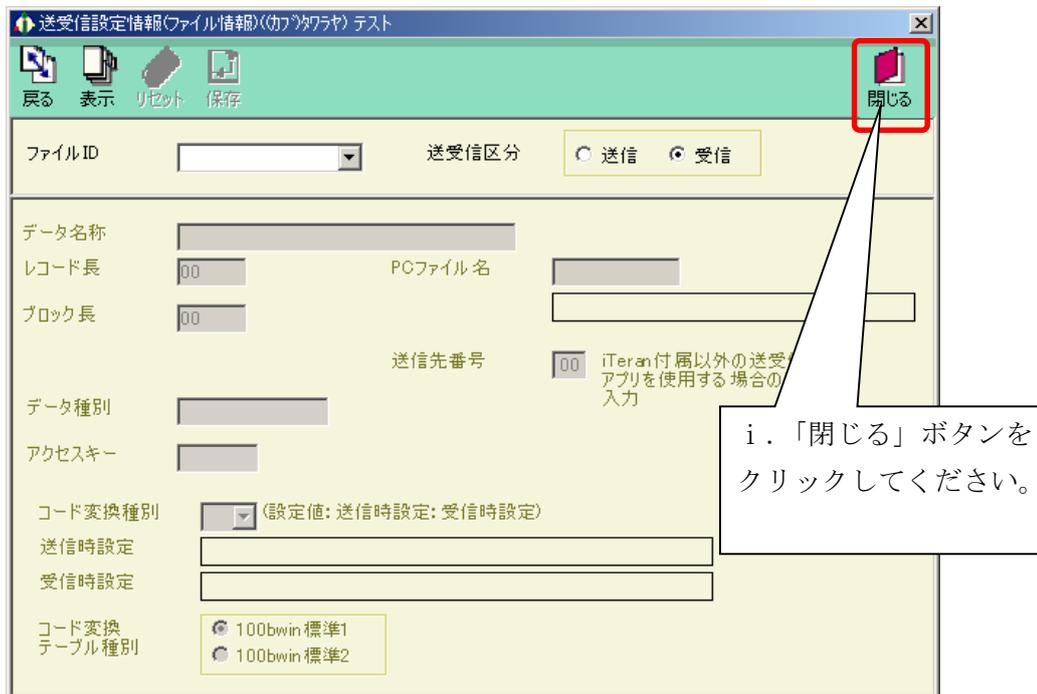


以下の値を入力し、保存ボタンをクリックします。

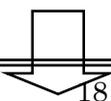
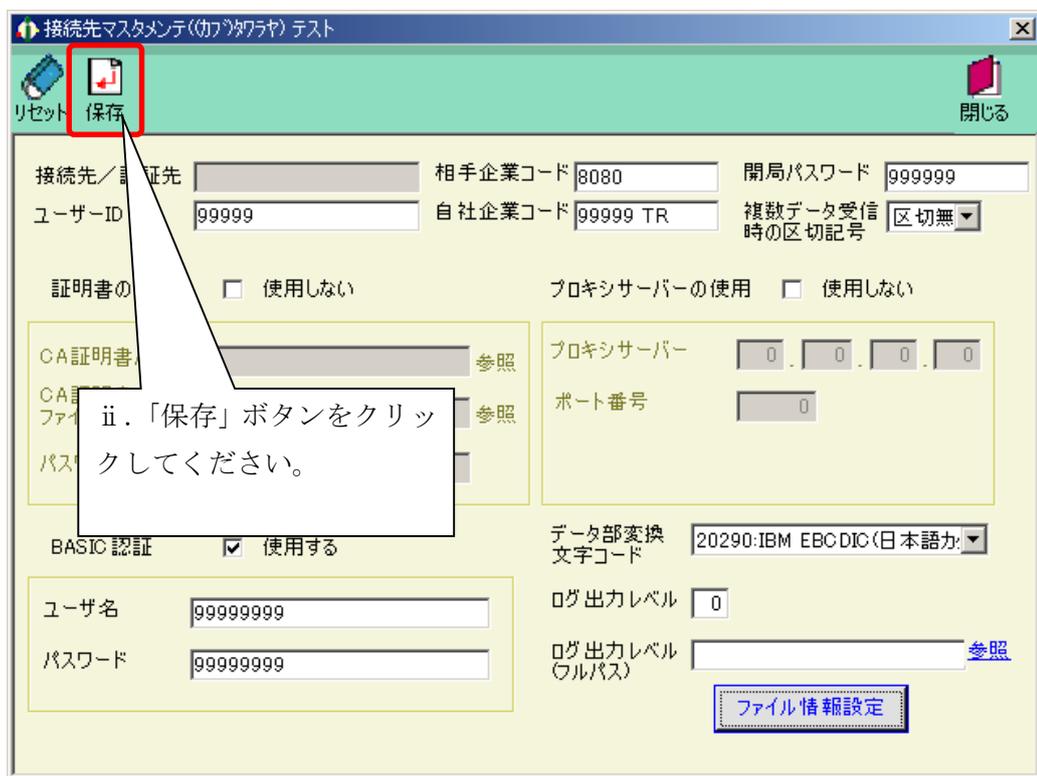


ファイル情報設定は以上になります。

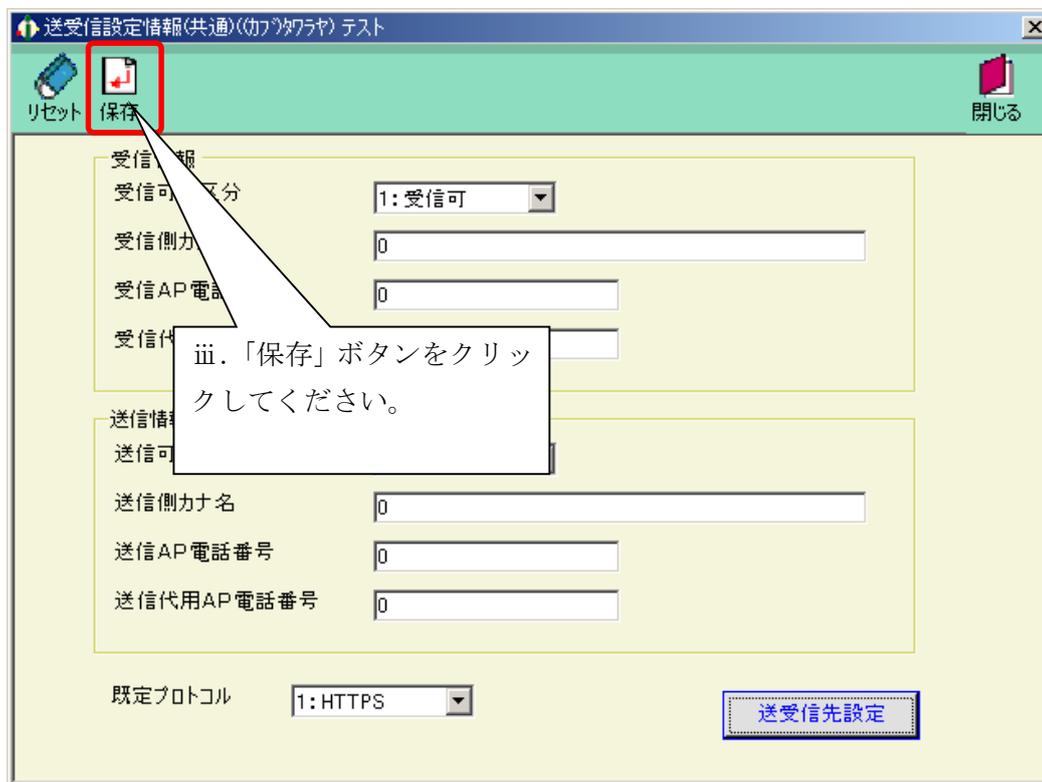
画面を終了します。



前回入力した画面が表示されますので、何も変えずに「保存」ボタンをクリックしてください。



この状態のまま「保存」ボタンをクリックしてください。



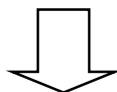
接続先情報メンテナンスの設定が完了です。

以上で買掛データ通信設定は完了となります。

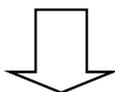
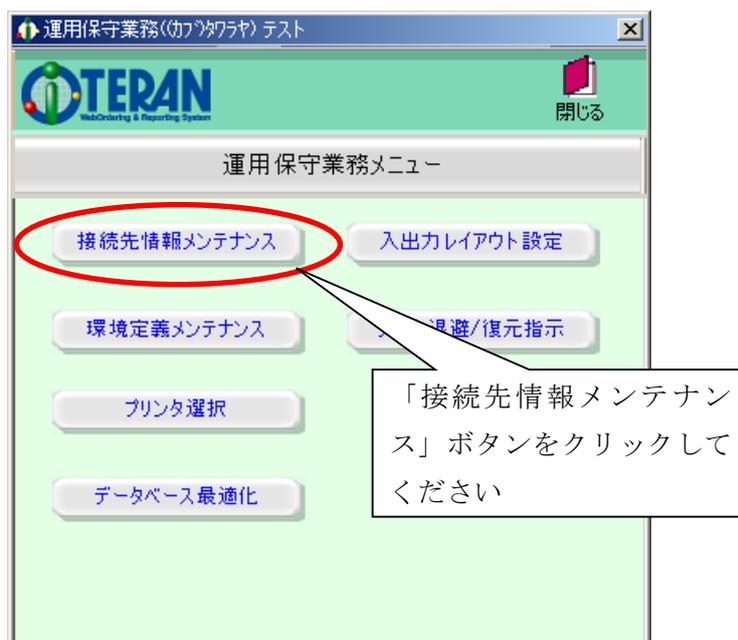
付録 事前出荷データ通信設定

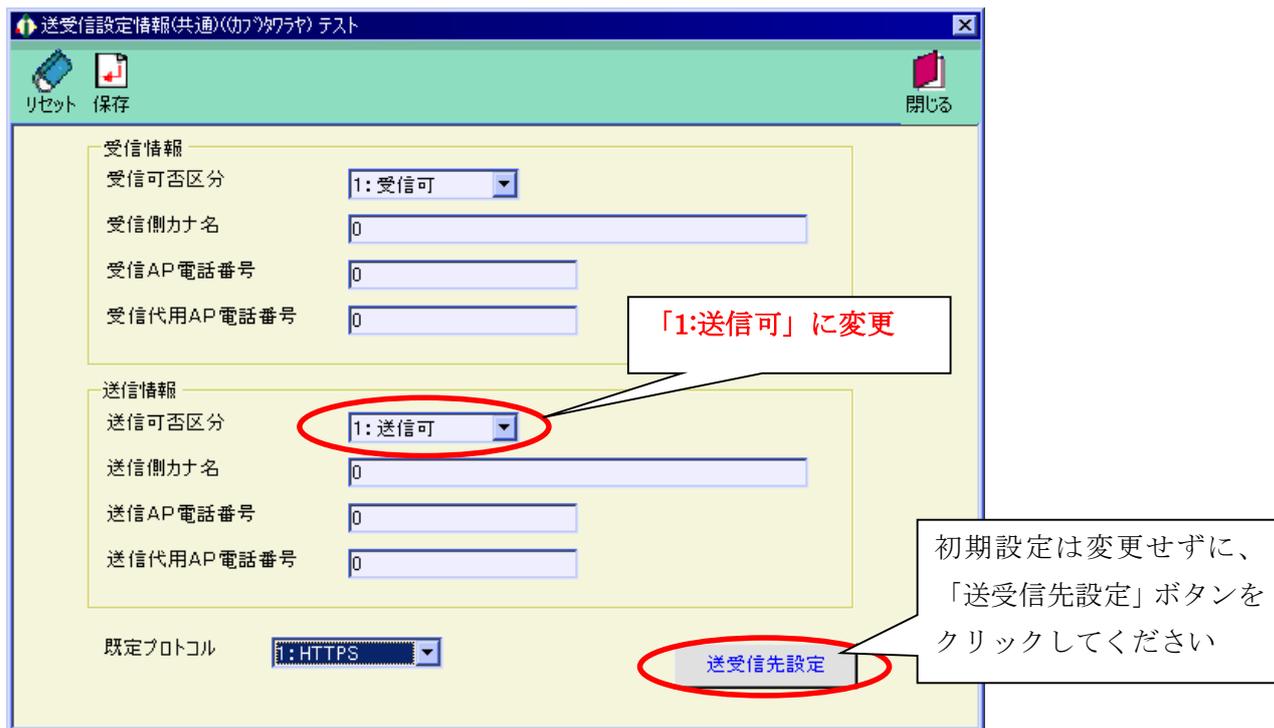
既に i T E R A N をご利用で、事前出荷データを新たに取引開始する場合、追加で事前出荷データ通信設定を行う必要があります。

TOP 画面から運用保守業務ボタンをクリックします。

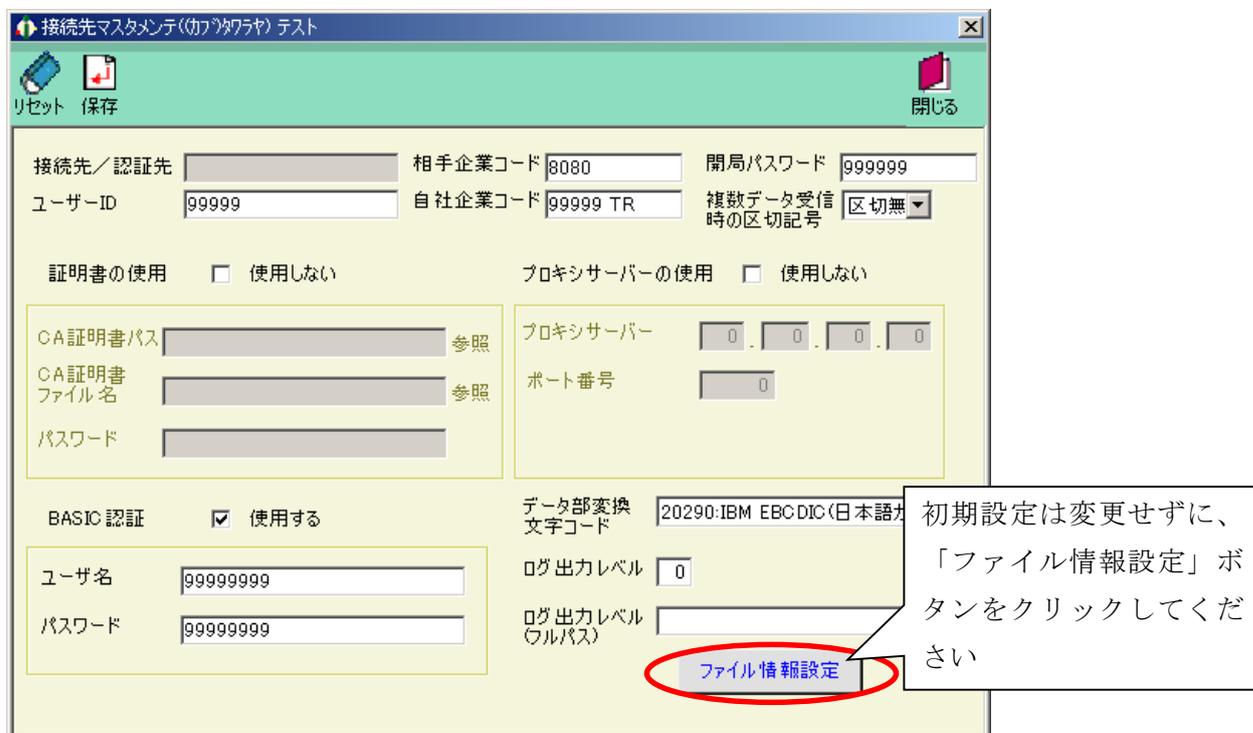
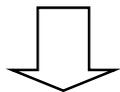


「接続先情報メンテナンス」ボタンをクリックします。



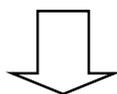
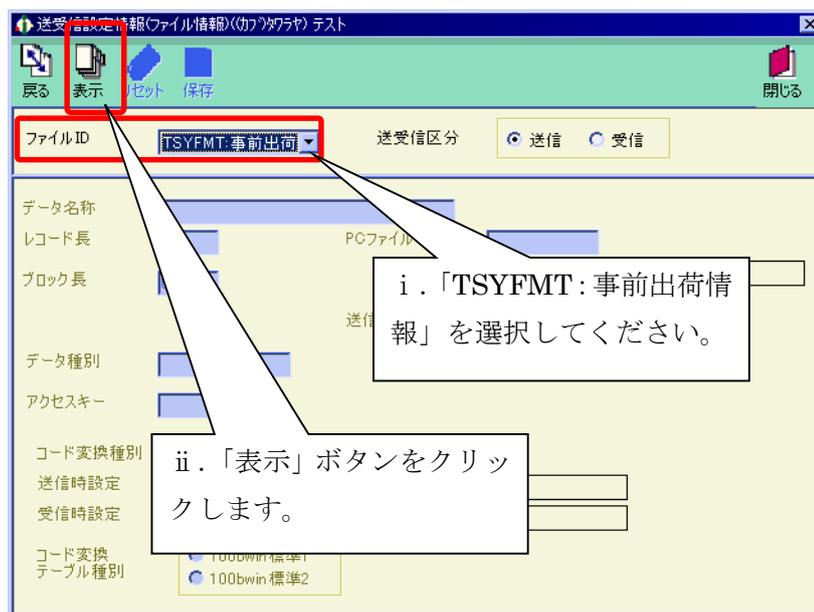


「送信可否区分」を「1:送信可」に変更し、「送受信先設定」ボタンをクリックしてください。

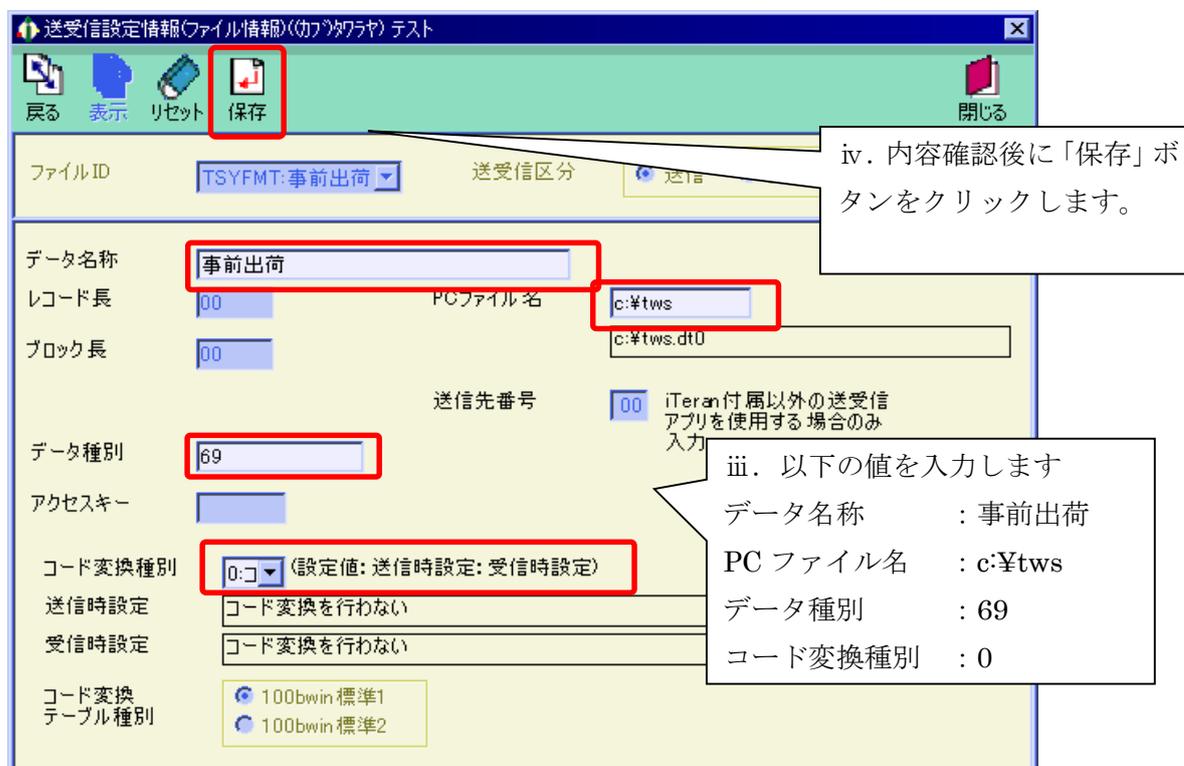


この画面上の設定項目については、特に変更する必要はございません。初期設定の値を変更せずに、「ファイル情報設定」ボタンをクリックしてください。

ファイル ID を「TSYFMT：事前出荷情報」を選択し、「表示」ボタンをクリックしてください。

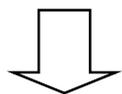
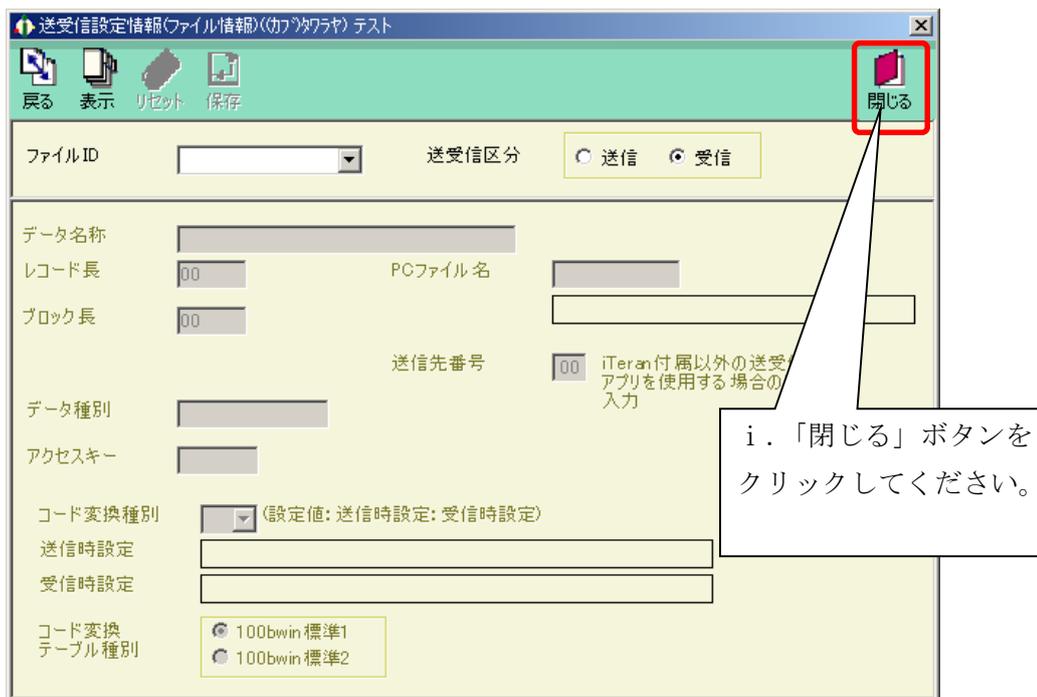


以下の値を入力し、保存ボタンをクリックします。

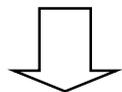
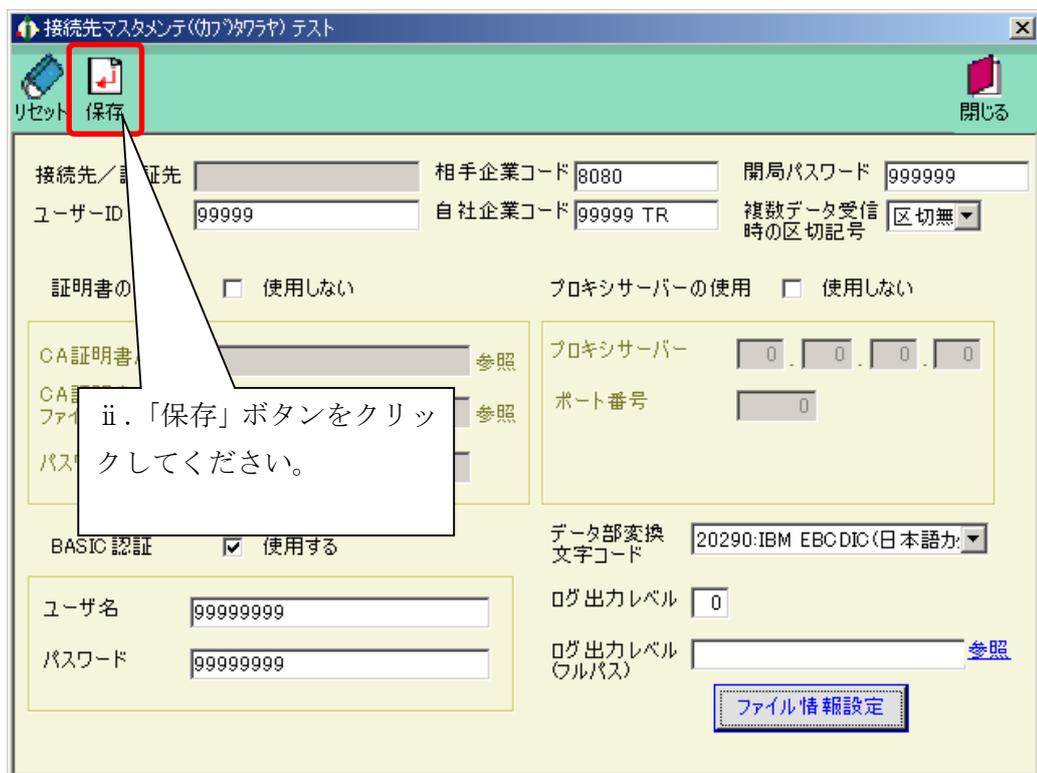


ファイル情報設定は以上になります。

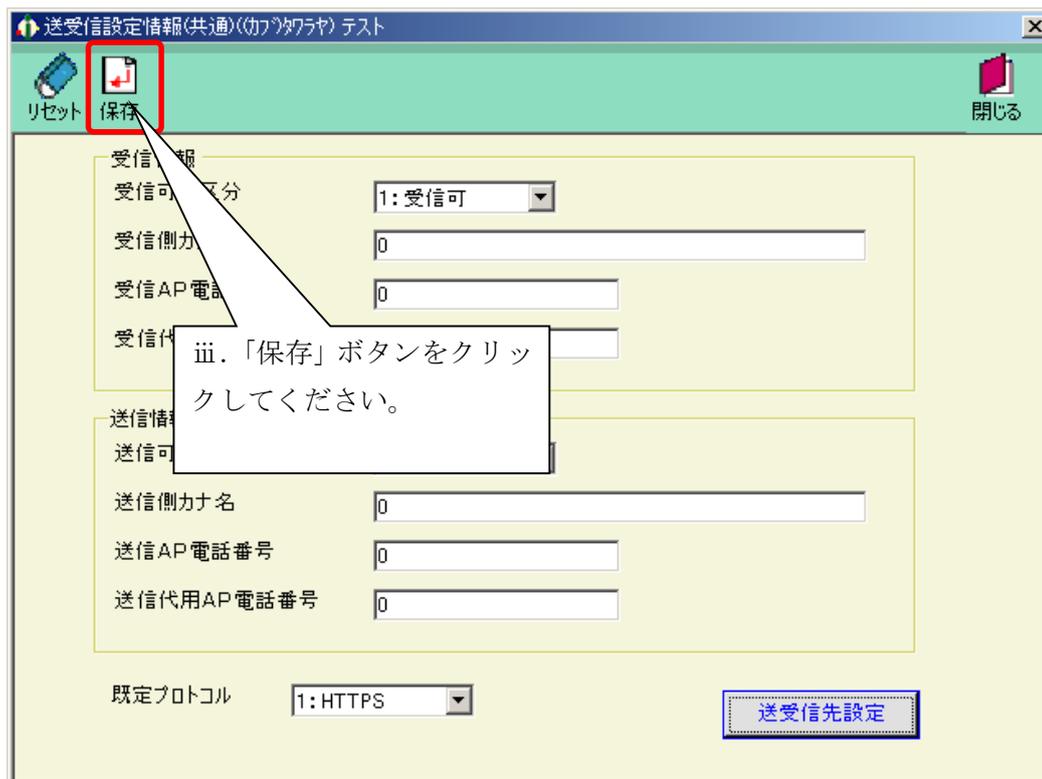
画面を終了します。



前回入力した画面が表示されますので、何も変えずに「保存」ボタンをクリックしてください。



この状態のまま「保存」ボタンをクリックしてください。



接続先情報メンテナンスの設定が完了です。

以上で事前出荷データ通信設定は完了となります。

Q. インストール中にエラーが発生しました。どうしたらよいですか？

A. エラー内容をご確認の上、サポート窓口までご連絡ください。

Q. セットアップ CD をセットすると、違う画面が表示されました。どうしたらよいですか？

A. 共通セットアップ CD でない場合がございます。
一度 CD を取り出し、CD のラベルをご確認ください。

Q. iTERAN/AE が不要になりました。どうしたらよいですか？

A. プログラムの追加と削除画面より、iTERAN/AE のアンインストールを行ってください。

Q. iTERAN/AE を他のパソコンで利用することになりました。どうしたらよいですか？

A. 旧パソコンのデータを新パソコンに移行する必要があります。データの移行の際には、サポート窓口までご連絡ください。また、iTERAN/AE を複数のパソコンでお使いになるのは禁止としています。(ただし、バックアップ用としてもう 1 台にインストール可能です)
データの移行が終わりましたら、旧パソコンの iTERAN/AE をアンインストールしてください。

Q. 使用している OS がわからない。

A. 「マイコンピュータ」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。
表示された画面右上の[システム]以下に表示されたものがそれにあたります。

例、「Microsoft Windows XP」「Microsoft Windows Vista」

OS により、若干操作方法、画面表示が異なる箇所があり、本書では各 OS ごとにセットアップ方法を紹介している箇所があります。お使いの OS をご確認のうえ、本書をご参照ください。

Q. インストール中に画面が動かなくなりました。30 分以上も止まっています。どうしたらよいですか？

A. 原因は様々であり、特定するのが難しいですが、以下を実行してください。
 一時的な障害の可能性があるため、パソコンを再起動してみてください。
 他のプログラムが影響している可能性があるため、他のアプリケーションを終了してください。
 ウイルスによる感染が障害の可能性があるため、ウイルスチェックを行ってください。

Q. インストール CD を紛失してしまった。

A. サポート窓口までご連絡ください。

Q. iTERAN/AE のインストール先をデフォルトの「C:\iTERAN」以外にインストールしてもよいですか？

- A. やむをえない場合を除き、禁止しています。
サポートを円滑に行うためにデフォルトのパスを変更せずにインストールしてください。

上記Q&Aに当てはまらない、またはその他の問題等、問題が解決できない場合は、サポートまでお問合せください。

※お問合せ先につきましては「補足C お問合せ先」をご参照ください。

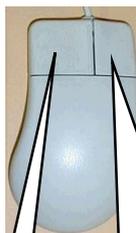
この項では本操作説明書で使用される用語の説明をします。

1. マウスポインタ



画面に表示される、矢印の形をした記号。マウスを移動させることにより、マウスポインタも連動して移動する。「マウスカーソル」とも呼ばれる。通常は矢印の形をしている、コンピュータの状態やマウスポインタの位置に応じて形が変わる。

2. クリック

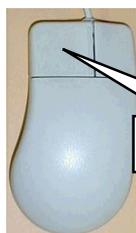


押す

右クリック
(右ボタンを押す)

マウスのボタンを押すこと。単に「クリック」という場合はマウス上部左側のボタンを指す、それ以外のボタンを指す場合は、「右クリック」のようにボタンの位置をあわせて示す。

3. ダブルクリック



素早く 2 回押す

マウスのボタンを素早く 2 回クリックすること。

4. ドラッグ

マウスを使った操作法の一つ。画面上でマウスポインタがウィンドウの枠やファイルのアイコンなどに重なった状態でマウスのボタンを押し、そのままの状態でもウスを移動させること。画面上のシンボルを仮想的に「つかむ」操作であることから、ドラッグと呼ばれる。画面上でのウィンドウの位置や大きさの変更、ディスク内でのファイルの移動などに用いられる。

5. ドラッグ&ドロップ

画面上でマウスポインタがウィンドウの枠やファイルのアイコンなどに重なった状態でマウスのボタンを押し、そのままの状態でもウスを移動(ドラッグ)させ、別の場所でマウスのボタンを離す(ドロップ)こと。

画面上のシンボルを仮想的に「つかみ」、別の場所に「落とす」操作であることから、ドラッグアンドドロップと呼ばれる。ファイルの移動などに用いられる。

6. ボタン



ダイアログやウィンドウに表示される、長方形のスイッチ。この部分をマウスでクリックして、ソフトウェアに命令を与える。

7. ウィンドウ

パソコンの操作画面内にそれぞれ独立した小さな画面を用意して、その中に画像や文書を表示する機能。また、そのような矩形の表示領域。画面内にいくつも窓が開いているように見えることからウィンドウと呼ばれる。一般的にはタイトルバーがあって、サイズ調整用のボタンやウィンドウを閉じるボタンなどが付いている。

8. コンボボックス

文字入力のための矩形領域(テキストボックス)と項目選択リスト(リストボックス)を組み合わせたもの。テキストボックスに直接文字を入力することができるほか、テキストボックスの右端のボタンを押すと選択可能な項目の一覧が表示され、その中からひとつを選ぶことができる。

9. テキストボックス

会員伝票区分	発注日	納品日	出荷日	企画コード
物流情報メッセージ				
		20040413	20040412	

文字を入力するための窪んだ長方形の領域。1行だけ入力するための短冊形のもの、複数行にわたって入力できる箱型のものがある。

10. リストボックス

あらかじめ用意された選択肢の中から1つの項目を選択するための短冊状の入力領域。複数の項目を選択するタイプもある。選ばれた選択肢1つが画面に表示され、ボタンをクリックすると他の選択肢が上下に並べて表示されるタイプと、箱型の領域に選択の有無に関わらず常時2つ以上の選択肢が表示されているタイプがある。

11. チェックボックス

- 伝票
- 納品明細書
- 物品受領書

チェックボックスは画面上では「□」のような図形で表示されており、チェックを入れると「□」の中に「レ」や「×」などの図形が現れる。

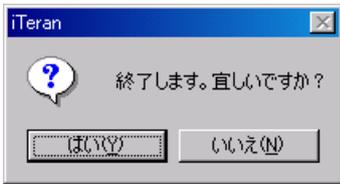
マウスカーソルをボックスに合わせてマウスのボタンをクリックするとチェックが入り、もう一度クリックするとチェックが外れるようになっていることが多い。

チェックボックスと似たような機能を持つスイッチにラジオボタンがあるが、ラジオボタンは複数の選択肢から1つだけを選ぶ場合に使用され、チェックボックスは複数の選択肢からあてはまるものをすべて選ぶ場合に使用される。

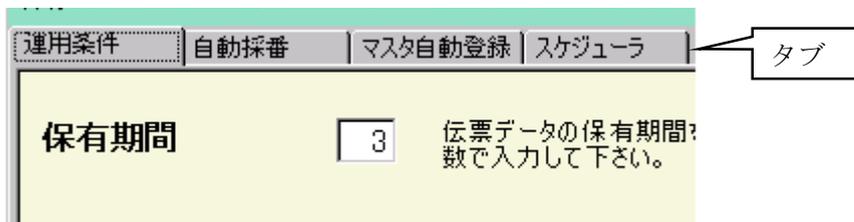
12. ラジオボタン

- 受信
 - 再受信
- ウィンドウ内に現れる小さな円状の平たいボタンで、中を塗りつぶしたり空白にしたりすることにより「はい」「いいえ」の意思表示をするのに使う。複数の選択肢から1つだけを選択する場合に用いられる。ラジオボタンの表示方式はどの環境でもほぼ共通で、ボタンは丸印で表現され、選択されているボタンについては丸の中に塗りつぶされた丸が入っている。複数の選択肢を選択できるようにする場合は、ラジオボタンの代わりにチェックボックスが使用される。

13. ダイアログボックス

- 
- エラーメッセージの表示や操作の確認要求などに用いられるウィンドウのこと。1行に収まるような簡単なデータを入力するためのウィンドウもこれに含まれる。「ダイアログ」とは「対話」という意味で、コンピュータから人間に何かを伝えるときにメッセージを表示するために使われる。ダイアログボックスは画面内の他のウィンドウより手前に表示され、ユーザに認知されやすくなっている。

14. タブ



複数の画面を1つのウィンドウ内で切り替えて使用する方式。画面ごとにルーズリーフのインデックスのような表題がついている。表題は常に一覧できるようになっているため、他の画面を呼び出すのが簡単という特長がある。

15. スクロールバー

-
- ウィンドウ内に表示しようとしている部分がウィンドウの縦幅/横幅を超えたときに、右/下にあらわれるつまみ状の操作部分。つまみの部分にマウスポインタをあわせ、ボタンを押したまま上下/左右に移動すると、ウィンドウ内の表示領域が移動し、上下/左右の見えなかった部分が見えるようになる。スクロールバーの上下端/左右端には三角形や矢印状スクロールボタンがついていて、これをクリックすることによってもスクロールさせることができる。

16. タイトルバー

- 
- 各ウィンドウの最上部にある、アプリケーションソフト名などが表示される帯状の部分。右端や左端にそのウィンドウに対する操作を行なうためのいくつかのボタンが配されている。Windowsでは右端に終了ボタン、最大化・最小化ボタンがついている。

17. パス

ファイルやフォルダの所在を示す文字列。ファイルやフォルダのコンピュータ内での住所にあたる。

18. フォルダ

ファイルを分類・整理するための保管場所。フォルダには固有の名称(フォルダ名)をつけることができ、関連する複数のファイルをまとめて一つのフォルダに入れることにより、効率的に管理することができる。フォルダの中にさらにフォルダを作成することもできる。

19. ドライブ

フロッピーディスクや CD-ROM などの記憶媒体(記憶メディア)を読み書きする装置のこと。読み書きするメディアの種類に応じてフロッピーディスクドライブ、CD-ROM ドライブ、MO ドライブなどの種類がある。ハードディスクのように、メディアと読み書き装置が一体化している装置のこともドライブという。

20. パターンファイル

各チェーンの専用設定ファイルのこと。この専用設定ファイルを iTERAN/AE に使用することにより、チェーン毎の業務を行う事ができる。

補足C お問い合わせ先

iTERAN/AE のインストールについて	EDI サービスセンタ 田原屋 様向け iTERAN/AE 担当 TEL : 044-752-9212 (平日 9:00~17:00)
インターネットへの接続について	ご契約のプロバイダ (ISP) にお問い合わせください。
印刷設定について	ご利用いただいているプリンタの製造元まで お問い合わせください。

ご注意

- 本製品の一部または全部を弊社の書面による許可なく複写・複製することは、その形態を問わず禁じます。
- 本製品の内容・仕様は訂正・改善のため予告なく変更することがあります。
- Microsoft、WindowsVista、Windows 7、Windows8.1、.NET Framework、MDAC2.6 は 米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- 記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

iTERAN、iTERAN/AE

Copyright© 富士通エフ・アイ・ピー株式会社 2016